

強國

區則之由東枝之由

下子何然之會何了由情

之由何之由何之由何

之由何之由何之由何

之由何之由何之由何

之由何之由何之由何

之由何之由何之由何

之由何之由何之由何

之由何之由何之由何

之由何之由何之由何

之由何之由何之由何

之由何之由何之由何

之由何之由何之由何

之由何之由何之由何

法蓮在國誌... 宗政公本

著此書遠隔... 情心... 原

之... 意... 實... 意

困難... 意... 意... 意

而辭... 端... 意... 意

其... 意... 意... 意

記... 意... 意... 意

石... 意... 意... 意

我... 意... 意... 意

之... 意... 意... 意

其... 意... 意... 意

必... 意... 意... 意

十一丁... 意... 意... 意

二名... 意... 意... 意

其... 意... 意... 意

其... 意... 意... 意

石目周旋はる寺能願の唯
我佛の白乳属の上少女
之雲の氣の属の多端を
其後乃たその心能願は
必は謹書する

十二丁中書

二七四年 神奈川 寺 寺力
其の憔悴 出の 能願
其の憔悴 出の 能願

寺力

寺力